



# 化学物質による環境影響評価



工学部 環境エネルギー学科／環境化学、環境分析化学

内田 美穂 UCHIDA Miho

准教授、博士（工学）

## 1. 研究内容

安全安心な生活を送る、人の健康を損なわない、生態系を保全するためには化学物質のリスクや環境影響に関する情報・知見が必要です。当研究室では、日常生活の中で人や環境に影響を与える化学物質の測定・分析やデータ解析を行い、その動きや傾向を分析し、影響を評価する研究を行っています。

主なテーマ

- ・有害化学物質の暴露シナリオに基づく暴露解析とリスク評価
- ・環境影響評価手法に基づいた環境測定・分析



動物公園前沿道の大気環境測定

## 2. 地域・産学連携の可能性

大気・水質・粉じん等の環境測定・分析方法に関する助言、環境測定を行う際の現場での測定条件デザインへの助言、各種機関からの情報収集方法に関する助言が可能です。



キャンパス内喫煙所周辺の環境測定



有害物質の機器分析

### 執筆論文

仙台市八木山地区都市計画道路開通による沿道環境への影響、内田美穂、矢目和也、山家魁貴、阿部誠也、生出隼涼、福島慧二郎、東北工業大学紀要：理工学編、第37号、p.11-19 (2017).



環境影響評価、環境分析、暴露解析、環境動態解析